

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年2月3日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年2月3日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【防火対象物以外の場所に設置した消火器の点検状況確認の未実施について】 当社社員が、防火対象物以外の場所に設置した消火器の点検予定月をまとめた集約表の作成および点検期限の確認が未実施であることを、社内業務品質監査において指摘された。 現在、集約表作成および点検期限超過を確認中。 今後、原因調査および再発防止対策を検討。	GⅢ	2月2日
2	【細断機における負傷について】 当社社員が、細断機に詰まった紙を取り出すため、電源を切ってから右手にハサミ、左手にドライバーを持ち、徐々に力を加えドライバーを細断機投入口から奥に入れた所、反動でドライバーが跳ね左手小指に当たり負傷。 その後、医療機関を受診し、左小指腱性槌指(けんせいつちゆび)と診断され、処置後、業務に戻った。 今後、再発防止対策を検討。	GⅢ	1月26日